

演奏者プロフィール



円光寺 雅彦(指揮)
Masahiko Enkoji, Conductor

桐朋学園大学指揮科卒業。指揮を斎藤秀雄、ピアノを井口愛子に師事。1980年ウィーン国立音楽大学に留学しオトマール・スウィトナーに師事。これまでに東京フィル指揮者(1986-1991)、仙台フィル常任指揮者(1989-1999)、札幌交響楽団正指揮者(1998-2001)などを務め、2011年4月から名古屋フィル正指揮者。NHK交響楽団、読売日本交響楽団、大阪フィルをはじめとするほとんどの国内オーケストラ、海外ではブラハ交響楽団、BBCウェールズ交響楽団、ベルゲン・フィル、フランス・ブルターニュ管弦楽団に客演し、深い音楽性と適確な指揮で多くの聴衆を魅了。テレビ等の番組にも定期的に出演など、幅広い活躍を続けている。桐朋学園大学院大学特別招聘教授。



札幌交響楽団 Sapporo Symphony Orchestra

1961年発足。北海道唯一のプロ・オーケストラとして「札幌」の愛称で半世紀をこえて親しまれてきた。透明感のあるサウンドとパワフルな表現力は、国内はもとより海外でも評価が高い。最高の音響を誇る札幌コンサートホールKitaraを会場とする定期演奏会のほか、北海道内各地や東京での定期公演、青少年向け演奏会、夏の野外ステージなど年間の公演回数は約120回。さらに道内各地でアウトリーチ活動にも積極的に取り組んでいる。

●令和元年度 巡回公演実施校一覧

実施日程	実施校名	地元主催者
2019年9月24日(火)	福島市立平田小学校	福島県・福島市
2019年9月25日(水)	会津若松市立城南小学校	福島県・会津若松市教育委員会
2019年9月26日(木)	二本松市立油井小学校	福島県・二本松市教育委員会
2019年9月27日(金)	田村市立美山小学校	福島県・田村市教育委員会
2019年9月30日(月)	本宮市立本宮第一中学校	福島県・本宮市教育委員会
2019年10月1日(火)	米沢市立第二中学校	山形県教育委員会、米沢市教育委員会
2019年10月2日(水)	米沢市立第三中学校	山形県教育委員会、米沢市教育委員会
2019年11月13日(水)	本庄市立本庄東小学校	埼玉県教育委員会
2019年11月14日(木)	小山市立乙女中学校	栃木県教育委員会
2019年11月15日(金)	ふじみ野市立西小学校	埼玉県教育委員会

知ってますか? ~10月1日は「国際音楽の日」です~

1977年にユネスコの要請で設立された国際音楽評議会という会議で、翌年の1978年から毎年10月1日を、世界の人々が音楽を通じてお互いに仲良くなり交流を深めていくために「国際音楽の日」とすることをしました。

日本では、1994年から毎年10月1日を「国際音楽の日」と定めています。

れい わ がん ねん ど
令和元年度
ぶん か げい じゆつ こ ども いく せい そう こう じ ぎょう
文化芸術による子供育成総合事業
じゆん かい こう えん じ ぎょう
—巡回公演事業—
こう えん
オーケストラ公演
さつ ぼろ こう きょう がく だん えん そう かい
札幌交響楽団演奏会



「文化芸術による子供育成総合事業 —巡回公演事業—」

我が国の一流の文化芸術団体が、小学校・中学校等において公演し、子供たちが優れた舞台芸術を鑑賞する機会を得ることにより、子供たちの発想力やコミュニケーション能力の育成、将来の芸術家の育成や国民の芸術鑑賞能力の向上につなげることを目的としています。事前のワークショップでは、子供たちに実演指導又は鑑賞指導を行います。また、実演では、できるだけ子供たちにも参加してもらいます。

今日の曲目

J.ウィリアムズ(1932~)

ロサンゼルスオリンピックのためのファンファーレ より

映画音楽でよく知られているアメリカの作曲家の巨匠、ジョン・ウィリアムズが、1984年のロサンゼルス・オリンピックのためのファンファーレとテーマとして作曲した名曲で、グラミー賞を受賞しました。

アンダーソン(1908~1975)

舞踏会の美女

ポストン・ポップス・オーケストラの作曲家・アンダーソンが作る音楽は、アイデアとユーモアにあふれています。動物の鳴き声を入れたり、タイプライターや紙やすりを楽器にしてしまったり、その軽快さでアメリカで大人気となりました。「舞踏会の美女」は、優雅さと快活さに満ちあふれた美しいメロディーのワルツで、美女達が軽やかにステップを踏みダンスを踊る舞踏会の様子が思い浮かんでくるような曲です。

チャイコフスキー(1840~1893)

バレエ「くるみ割り人形」より “花のワルツ”

ロシアを代表する作曲家チャイコフスキーは、美しいメロディーと、豪華なオーケストレーションで人気があります。「くるみ割り人形」は「白鳥の湖」「眠りの森の美女」と並んで彼の三大バレエと呼ばれています。「くるみ割り人形」はクリスマスの夜のお話です。主人公のクララがプレゼントに買ったくるみ割り人形が、王子様に変身しておとぎの国の祝宴に誘います。各国の民族舞踊が踊られ、クララは楽しいひとときを過ごしますが、すべては夢の中の出来事であったというメルヘンの世界です。“花のワルツ”は全曲中もっとも華やかで有名な曲といえるでしょう。ハーブによるロマンティックな導入から、管楽器、弦楽器にいたるまで魅力的なメロディーがあらわれる、軽やかで華麗なワルツです。

日本の歌メドレー

~ゆうやけこやけ、七つの子、ふるさと~

編曲:山本直純(1932~2002)

忘れてはならない日本のメロディー、懐かしい童謡メドレーです。みなさんは3曲とも歌えますか?

ブラームス(1833-1897)

ハンガリー舞曲 第5番

ブラームスは、バッハ、ベートーヴェンと並ぶドイツの大作作曲家です。三人の姓がともにBで始まることから、この三人は「三大B」とも言われます。ハンガリー舞曲は、ジプシーの踊りの音楽をもとにブラームスが作曲したものです。第5番がとりわけ有名で、テレビのコマーシャルなどでもよく使われますので、聴き覚えがあることでしょう。

エルガー(1857~1934)

行進曲「威風堂々」第1番

エルガーは、イギリスで教会オルガニストの子として生まれ、父親から音楽の手ほどきを受けましたが、ほとんど独学でピアノ・弦楽器・作曲を習得し、指揮者・ピアニストとして活躍しました。「威風堂々」のメロディーは、おそらく誰もが耳にしたことがあるでしょう。とても荘重で気品にあふれており、特に中間部の旋律は、後に国王の戴冠を祝う合唱曲にも用いられ、イギリス第2の国歌と呼ばれるほど親しまれることになりました。



オーケストラ楽器のいろいろ

現在の「オーケストラ」という言葉の語源は、古代ギリシャの円形劇場の舞台と客席の間の平土間の部分で、「オルケストラ」と呼んでいたところをさすものです。オペラで器楽奏者達が演奏する場所が、16世紀頃より舞台の前に位置するようになってから、日本語でいう管弦楽団をそう呼ぶようになりました。

弦楽器

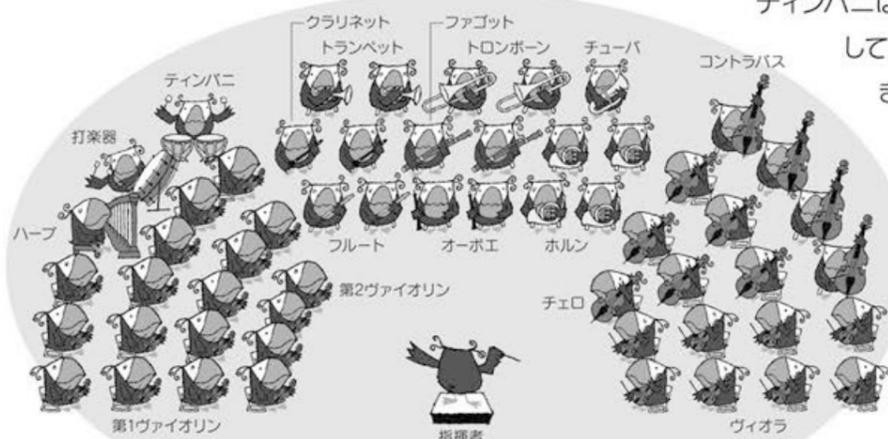
ヴァイオリン、ヴィオラ・チェロ、コントラバス&ハーブ

いずれも4本の弦を有し(コントラバスには5弦もある)、主に弓で弦をこすって音を鳴らします。ヴァイオリンはその中で主なメロディーの演奏を受け持つことが多く、第1ヴァイオリン、第2ヴァイオリンに分かれます。ヴィオラはアルトの声域を受け持ち、楽器はヴァイオリンよりひとまわり大きくなります。チェロは正確にはヴィオロン・チェロですが、略してチェロと呼んでいます。音域はヴィオラの1オクターブ下で、その音色はテノールの響きのようです。オーケストラの土台となる低音部を受け持つのがコントラバスで、もう人間の声では到底出せない音域です。その他の弦楽器としてはハーブがあり、47本の弦を有し7個のペダルの操作によって音程を変えることができます。

木管楽器

フルート(ピッコロ)、オーボエ、クラリネット、ファゴット

フルートは、昔は黒檀などの堅い木をくり抜いて作られたものですが、現在では金や銀のものがほとんどです。ピッコロはフルートの約半分の長さで、1オクターブ高い



オーケストラのならび方 ~札幌交響楽団の場合~

ホールや曲によっていろいろなパターンがあります。

音域をもっています。

オーボエは縦笛の仲間で、植物の葎を薄く削った「リード」を2枚重ねて束ねたものに息を吹き込み振動させて音を出します。

クラリネットは、1枚のリードを「マウスピース」という歌口に固定して、その間に息を吹き込み、その振動を楽器の管に伝えて音を出します。

ファゴットは、イタリア語で「薪の束」という意味で、木管楽器の低音部を受け持ち、オーボエと同じく2枚のリードを振動させて音を出します。

金管楽器

ホルン、トランペット、トロンボーン、チューバ

いずれもマウスピースに唇をつけ、唇を震わせて音を出します。

ホルンはかたつむりの様な形をしており、角笛から発達した楽器で、ベル(音が出る場所)が後を向いているのが特徴です。

トランペットは金管楽器の最高音を受け持ち、華やかで勇ましい音色です。

トロンボーンは、唯一スライドを動かして音程を変える仕組みを持っています。オーケストラでは、アルト、テノール、バスの3種類の楽器が使われます。

チューバは金管楽器で最低音を受け持ち、弦楽器ではコントラバスの音域にあたります。

打楽器

ティンパニ、大太鼓、小太鼓、シンバル、トライアングル ほか

叩いて音の出るものはすべて打楽器といえます。

ティンパニは最も重要な打楽器で、なべの様なかたちをしており、ペダルによって音程を変えることができます。

ほかにオーケストラではしばしば使われる打楽器として、大太鼓、小太鼓、シンバル、トライアングル、タンブリン、カスタネット、鉄琴、木琴など、数多くあります。



以上が通常使用される主な楽器ですが、現代のオーケストラでは、ここでは紹介しきれない様々な楽器がまだまだたくさん使われています。